

上砂地域福祉サービスセンター 開設1年をむかえました!!!

上砂地域福祉サービスセンターは昨年の4月に開所し、ちょうど1年が経過いたしました。ここの特徴は広いこと・大きいことです。玄関からご利用者のテーブルまで80歩あり往復だけで歩行リハビリになります。南北に多くの窓があり、天井の高さが3mですので解放感抜群です。そして何よりも大きなテレビがあります。84インチの大画面でTV体操・リズム運動をご利用者に提供。さらにこのテレビを利用して脳トレ関連の各種映像を映しています。甲子園やWBCもお昼休みに視聴いただき、大いに盛り上がりました。この広さと大きさに職員の努力と工夫を付け加えて、「地域の皆様のための」デイサービスを目指しています。

令和5年4月1日 上砂地域福祉サービスセンター職員
金田 幸夫



ニュースレター 第57号

令和5年4月30日発行

社会福祉法人敬愛会 介護施設

敬愛ホーム・ウェルケア立川・ウェルケア国立・ウェルケアひだまり・ほゝえみ・敬愛の森・上砂地域福祉サービスセンター



社会福祉法人敬愛会初めての介護施設 特別養護老人ホーム 敬愛ホームは令和5年4月1日

創立25周年を迎えました!!!

特別養護老人ホーム敬愛ホームは平成10年（1998年）に小規模特養としてスタートし、以来、立川市民の皆様の厚いご支援に支えられ、振り返れば四半世紀が経ちました。その間、小規模特養の特徴をご利用様は元よりご家族の皆様にもご享受して頂くべく様々なことに取り組んで来ました。第一に、インターネットによる介護記録のご家族との共有です。平成12年（2000年）からシステムの運用を開始し現在も続いています。ご利用者の生活状態や健康状態に関する情報をリアルタイムでご家族に提供し、ご家族の皆様にも安心していただくための取り組みです。また、ご利用者様にとって大きな楽しみの一つである食事については「集団給食」にならず、家庭で食事を楽しむ如く、手作り感のある食事を工夫し一食一食を大事にして提供しています。予防医学の進化、生活様式の改善等々により日本人の寿命は年々伸びています。令和4年9月時点で日本人の100歳以上人口は九万人を超えたと報じられています。敬愛ホームではご利用者様おひとりお一人の健康長寿を願って日々活動を続けています。

令和5年4月 社会福祉法人敬愛会 理事長 青木 澄雄

社会福祉法人敬愛会 介護施設

施設名	住所	電話	施設長名
特別養護老人ホーム 敬愛ホーム	190-0032立川市上砂町2-14-1	042-537-5637	深澤 英輝
グループホーム ウェルケア立川	190-0032立川市上砂町3-4-26	042-537-1255	工藤 徹哉
小規模多機能施設 ウェルケア国立	186-0004国立市中2-13-57	042-580-2238	葉上 洋紀
高齢者介護施設 ウェルケアひだまり	190-0032立川市上砂町3-36-14	042-534-9966	浜村 多佳史
特別養護老人ホーム ほゝえみ	190-0032立川市上砂町2-3-10	042-537-7005	須崎 義男
南台シニアセンター 敬愛の森	189-0024東村山市富士見町1-14-3	042-306-3199	湯原 浩一(センター長) 川越 悟
上砂地域福祉サービスセンター	190-0032立川市上砂町1-13-1	042-536-7181	乙幡 直樹



令和5年4月1日ご利用者全員で記念撮影



四季折々お花が咲く敬愛ホームの中庭



毎年春に食堂からきれいに咲いた桜を楽しみます



敬愛ホーム25周年をむかえて

敬愛会の介護事業は、敬愛ホームから始まり現在では7施設と拡大され、創設25年が経ちました。私自身も創設時に新卒者として入社いたしました。

この25年間で、ご利用者やご家族、働く職員、地域の方々そして関係機関の方々と出会い、多くのことを学ばせていただきました。人と人の繋がりがあからこそ、介護事業が発展し、自分自身の成長にも繋がっていると感じております。

そうした人との繋がりの中で私は、3つの「わ」を大切にしてきました。

それは

「和」：おだやかに、あたたかい気持ちで接しあう

「話」：受容、共感、傾聴を踏まえて、しっかりコミュニケーションをとりお互いに理解しあう

「輪」：一人ではなく、みんなで力をあわせ、正しい方向に進む

この先、敬愛会の介護事業は永遠に続きます。敬愛会で出会う人たちが、「わ」を大切に「天を敬い人を愛する」（敬愛会の由来）人々の集まりであり続けることを願います。

これまで支えてくださいました関係者の皆様には深く感謝申し上げます。また、これからも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年4月 敬愛の森施設長 川越 悟



開設年1998年8月31日大相撲 舞のの海関が訪問



8月22日 納涼祭



6月15日 あおび保育園



11月18日 東京善意銀行演奏会



7月20日 大山小ファンファール



5月11日 昭和記念公園



7月11日 あおび夏まつり



12月17日 音楽療法「66」



6月11日 歌のコンサート

25年間の思い出(こんなことがありました!)



6月8日 コール禮



4月2日お花見



9月12日 相撲甚句



9月24日 敬老祝い会



1月6日 初詣



11月19日 善意銀行友の会

私自身が今年の4月で25周年を迎えることができ、誠に光栄に思います。この節目を迎えることができたのは、長年にわたりご支援いただいたご利用者様・ご家族様、地域の皆様、そして法人関係の皆様のお陰です。

25年前、私は初々しい20歳であり、右も左もわからない新人でした。「ご利用者の気持ちになって」という教えの下に4年目に新規事業の立ち上げに携わらせて頂いてからは新規開設要員として、これまでに6つの新規事業の立ち上げを経験させて頂きました。このような貴重な経験をさせて頂いたことやこれまでに沢山のご利用者様との関係を築かせて頂き、積み上げてきたものが私自身の財産となっています。

また新たに7つ目の新規事業を立ち上げている所ですが、現在でも、「ご利用者の気持ちになって」という気持ちに変わりはございません。今後も“一人ひとりのご利用者様が笑顔あふれる”環境を整えていきたいと思っております。まだまだ未熟な点が多々ありますが、今後も、ご利用者様・ご家族様の気持ちに寄り添えたサービス提供と地域に根付いた施設として社会に貢献できるよう尽くしてまいりますので引き続き、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年4月 敬愛ホーム施設長 深澤 英輝

